

# 『メカニズムから理解する馬の動き』(第1刷) 訂正とお詫び

ISBN978-4-89531-188-5

下記の箇所に誤りがございました。訂正するとともに深くお詫び申し上げます。

株式会社 緑書房

修正・訂正箇所	誤	正
パート1		
p. 38 右下写真説明	尺側手根伸筋	橈側手根伸筋
パート2		
p. 95 左1行目	収縮速歩	伸長速歩
p. 98 左4行目	2本以上	3本以上
p. 107 上段写真説明	容易である	難しい
パート3		
p. 129 写真説明	腰仙椎結合部	胸腰椎結合部
p. 138 右9行目	末消	末梢
p. 141 左4行目	癒痕沿組織	癒痕組織
p. 149 囲み記事タイトル	思いやりのある飼い付け	考えてみよう
p. 150 右下15行目	その後方が軽く見える馬は、ハミ受けしたまま運動するのが得意である	後躯の軽い馬は、ハミにもたれた動きになりやすい
p. 152 右7行目	飛節の角度が大きい	飛節の屈曲が大きい
p. 154 左2行目	外転	内転
p. 154 左3行目	内転	外転